

公益財団法人労災保険情報センター個人情報利用目的

公益財団法人労災保険情報センター（以下「センター」といいます。）は、センターが実施する事業の運営において、労災指定医療機関等（以下「指定医」といいます。）の医療機関情報、保険金支払に必要な個人情報及び図書販売等を通じて収集した個人情報などの個人データを保有しています。

したがって、センターの定める「個人情報の保護に関する基本方針」で定めるところにより、センターが保有している個人情報の利用目的をここに公表します。

1 「労災診療被災労働者援護事業」を実施する上で保有する個人情報の利用目的

(1) センターと契約を締結するための利用

センターは、指定医との間で「労災診療被災労働者援護事業」に関する契約を締結する際に、医療機関情報として代表者名、住所、金融機関情報等の情報を利用しています。これらの情報は、個人名及び役職名又は個人が経営する指定医の場合は、住所等についても個人情報に該当するものとして取り扱っています。

(2) 立替払のための利用

センターは、センターとの間で契約を締結していただいた指定医が、都道府県労働局に対して労災診療費の請求を行った場合に、当月中に労災診療費相当分の金額を立て替えて支払っており、その際に、契約時にお知らせいただいた金融機関情報を利用して振り込みを行っています。

また、支払額の確定の際には、労災診療費請求書及び請求内訳書に記載されている被災労働者の方々に係る労働保険番号、

生年月日、傷病年月日及び療養期間等の個人情報を利用しています。

2 「労災診療補償保険支援事業」を実施する上で保有する個人情報の利用目的

(1) センターと契約を締結するための利用

センターは、指定医との間で「労災診療補償保険支援事業」に関する契約を締結する際に、医療機関情報として代表者名、住所、金融機関情報等の情報を利用しています。これらの情報は、個人名及び役職名又は個人が経営する指定医の場合は、住所等についても個人情報に該当するものとして取り扱っています。

(2) 保険金支払のための利用

センターは、センターとの間で契約を締結していただいた指定医が、都道府県労働局に対して労災診療費の請求を行った場合であって、当該請求が労働基準監督署長による不支給決定を受けた場合に、健康保険等他の保険と労災診療費との差額を補償するための保険事業を実施しており、その際に、契約時にお知らせいただいた金融機関情報を利用して振り込みを行っています。

また、保険金の支払の際には、当該不支給となった患者様の診療情報である氏名、生年月日、年来、事業所名、傷病の部位、傷病名、傷病の経過及び給付を受けた診療内容等の個人情報も取り扱っており、保険金が正しく請求されているか等の確認のために利用しています。

(3) 互助事業実施のための利用

センターは、センターとの間で契約を締結していただいた指定医の互助のための事業として、労災診療互助事業を行っています。当該互助事業において実施している長期運転資金貸付金貸付事業については、契約を締結していただいた指定医の経営

改善のために運転資金を貸し付けるものですが、当該貸付金の貸付においては、上記 2 の(2)に準じて個人情報を利用しています。

また、本互助事業において実施している参考図書の配付の際には、契約時にお知らせいただいた医療機関名、住所、代表者名等の情報を利用しています。

3 「情報普及事業」を実施する上で保有する個人情報の利用目的

(1) 図書等の販売等を行うための利用

センターが発行、販売している図書等の販売の際に、申込みをいただいた方々の個人情報を保有しています。これらの個人情報は、図書の販売及び送付のためのみに利用しており、購入者の同意がある場合の販売促進活動を除き、その他の用途には利用しません。

(2) ホームページを運用するための利用

センターのホームページに対し、ご意見等を電子メールでいただいた場合には、そのメールアドレス、氏名等の個人情報が含まれている場合があります。当該個人情報は、電子メールを返信するためのみに利用し、その他の用途には利用しません。

4 個人情報の管理・運用

上記 1 から 3 までに掲げた個人情報について、それぞれの情報に応じ、セキュリティ機能を定めたシステムにおいて管理・運用を行い、個人情報の保護に努めています。